

# 2022年度春セメスターの授業について

## キャンパスで対面での学びが再開します

2022年度春セメスターの授業形態は、学生・院生・教職員の生命・健康・安全を最優先としつつも、APU最大の特徴でもある多文化環境における正課・正課外活動を再び取り戻すために、**行動指針(BCPレベル)が2以下**の場合は、**原則として対面受講で授業を行います**。ただし、日本へ入国ができない学生や基礎疾患等の理由で対面での受講が困難な学生がいることから、そうした理由のある学生は一部の科目を除いてオンライン受講を可能とします。オンライン受講を希望する学生は、決められた期日までに必要な手続きを行い大学から許可を得てください。この点に留意した上で2022年度春セメスターの授業を履修してください。各科目の具体的な授業実施形態や感染防止策、留意点は下記をご確認ください。

### 1. 2022年度春セメスター授業実施の概要

#### 授業実施に関わる基本的考え方

- ・ 教室での対面受講を原則とします。ただし、日本への入国ができない学生や基礎疾患等の理由で対面での受講が困難な学生がいることから、そうした理由のある学生は一部の科目を除いてオンライン受講を認めます。なお、日本への入国ができずオンライン受講の許可を得ていても、セメスター途中で日本への入国が可能となった場合は、オンライン受講はできません。入国後は、対面で受講してください。
- ・ 春セメスター第1週目(4月11日(月)～15日(金))の言語科目・講義科目のすべての授業は、大都市圏をはじめ各地域からの移動に伴う集団感染リスクの軽減、受講登録者数が確定してから緻密な教室配置まで時間を要することを踏まえ、**第1週目については原則オンラインのみでの授業実施とします**。ただし、大学が指定する一部の「対面のみで開講する科目」(オンライン受講不可科目)については、教室での対面受講となります。
- ・ 授業で使用する教室の定員は、1メートル程度の距離が確保できることを前提として、1クラスあたりの受講者人数の上限を設定します。そのため、教室での対面受講は先着順を原則とし、収容定員に達した時点でそれ以降の入室はできません。その際、入室できなかった学生は、決められた別教室にてオンラインで受講します。翌週以降の授業形態は教員の指示に従ってください。
- ・ 開講後、新型コロナウイルスの感染状況によっては行動指針(BCPレベル)に応じ、対面授業であってもオンラインのみで行う場合もあります。予めオンライン受講ができる環境を整えておいてください。学生のみなさんは、各自で Campus Terminal 等で大学からの案内を確認してください。
- ・ **4月18日(月)以降の授業実施形態については、3月7日週に通知を行いますので、その週のキャンパスターミナルのお知らせは必ず確認してください。**

#### 開講する科目の授業形態について(学部・大学院科目)

対象となる主な科目	実施形態	概要
講義科目	対面 *オンライン受講申請対象科目	(1)教室での対面受講を原則とします。 ただし、入国制限や基礎疾患があり配慮の必要がある学生については、一部の科目を除いてオンライン受講を可能とします。申請手続きの詳細については、以下の「2. オンライン受講申請について」を確認してください。  (2)教室での対面受講について 教室が満席となってしまった場合には、オンライン受講用教室に移動してオンラインで授業を受講してください。翌週以降、当該科目の授業形態については授業運営方針、当該時間帯の教室利用状況等を考慮しながら、次のいずれかの受講形態になります。①～③のどの受講形態になるかは、別途大学で判断し学生に周知します。 ①隣接する教室を利用したハイブリッド授業 ②学籍番号の奇数・偶数によって、教室での対面受講とオンライン受講を週ごとに入れ替えて行う授業 ③オンライン授業
	対面のみ (オンライン受講不可科目)	実技・実習等、オンラインでの授業実施が困難な科目であり、 <b>対面のみで開講される科目</b> です。オンライン受講はできません。キャンパスに来ることができない学生は、履修登録しないでください。
	オンラインのみ (対面受講不可科目)	<b>オンラインのみで開講される科目</b> です。対面での受講はできません。 *オンラインのみで開講される科目は、オンライン受講申請は不要です。 *該当科目は、2022年度春セメスター授業時間割(3月1日発表予定)で確認してください。
言語科目	対面 *オンライン受講申請対象科目	教室での対面受講を原則とします。ただし、入国制限や基礎疾患があり配慮の必要がある学生については、オンライン専用のクラスを別途開講します。オンラインでの受講を希望する学生は、大学からの受講許可が必要となります。申請手続きの詳細については、次ページの「2. オンライン受講申請について」を確認してください。
3回生演習・4回生演習 大学院演習科目		担当教員が受講生の状況を踏まえて、受講形態を調整し決定します。授業担当教員の指示に従ってください。

## 2. オンライン受講申請について

### オンライン受講申請をする前に

	対象		オンライン受講申請 必要有無	受講できる科目と受講方法				
				講義科目			言語科目	3回生/4回生演習 大学院演習科目
				対面	対面のみ	オンラインのみ		
オンライン受講が 許可される学生	基礎疾患のある学生  入国制限により入国 できない学生	(A) 2020年度以降の入学で入国 制限により入国できない学生 (※1)	<申請不要>	オンライン	受講不可	オンライン (本申請不要で 全学生受講対象)	オンライン 専用クラス	授業担当教員の指示 に従ってください。
		(B) (A)以外の学生で、オンライン受 講を希望する学生 (※2)	<申請必要> 申請手続き(2)					
オンライン受講が 許可されない学生	上記以外		申請できません	対面	対面		対面	

※1) 「入国制限により入国できない学生」とは、APUが代理で在留資格認定証明書(COE)を取得し、そのCOEを利用し入国したことがない学生です。主に以下のような学生が対象です。

- ・2020年4月以降に入学した学生の未入国者で、APUが新規でCOEを申請した学生
- ・2020年4月以降に入学した学生のうち、休学・退学を経て復学・再入学が許可された学生

※2) 2020年4月以降に復学・再入学をした学生のうち、2019年9月以前に入学している学生はこちらに該当します。

### 申請をするにあたっての注意点

- ・本申請は、通常(対面)通り実施される授業をオンラインで受講するためのものです。受講許可がない場合、オンライン受講はできません。
- ・本申請は、科目の登録を保証するものではありません。履修する科目の登録は、履修科目登録期間にご自身で行ってください。
- ・本申請を行った学生のうち、録画受講を希望する学生は、別途申請が必要です。「5. 録画授業」を確認してください。

### 【申請手続き(1)】 基礎疾患のある学生のオンライン受講申請(受付終了)

学生本人が基礎疾患を持つ在学生のオンライン受講申請期間は終了しました。

ここでの基礎疾患とは、新型コロナウイルス感染症に感染した場合に重症化のリスクが高いものを指します。

### 【申請手続き(2)】 入国制限により日本へ入国できない学生のオンライン受講申請

入国制限により日本へ入国できない学生であっても、これまでの日本への入国状況によってオンライン受講申請の必要有無が異なります。

以降を確認し、本申請対象に該当する学生のうちオンライン受講を希望する場合は、**2022年3月2日(水)までに**所定の手続きを行い大学から受講許可を得てください。

#### ① 対象

学生	オンライン受講申請の有無
(A) 2020年度以降の入学で入国制限により入国できない学生	オンライン受講申請は不要です。4月上旬に大学より連絡をします。
<b>(B) (A)以外の学生で、オンライン受講を希望する学生</b>	<b>オンライン受講申請が必要です。</b> 以降②～⑤の案内をよく読み、2022年3月2日(水)までに所定の手続きを行い、大学から受講許可を得てください。受講許可がない場合はオンラインでの受講はできません。

以降②～⑤は、上記の(B)に当てはまる学生を対象

#### ② オンライン受講申請手続き・必要書類

以下の申請サーベ이에必要事項を記入してください。

##### 【提出書類】

「最後に日本を出国した際の出国スタンプ」が押されたパスポートのページと学生証を一緒に撮影またはスキャンしたもの(右図参照)

\*スマートフォンなどで撮影したもので可 \*学生証が無い場合は、顔写真付きの身分証明書でも可

オンライン受講 申請サーバイ



見本

#### ③ 申請受付期間

2022年2月4日(金) ~ 3月2日(水) 16:30(日本時間) 厳守

#### ④ 申請をするにあたっての注意点

- ・本申請によってオンライン受講を許可されたとしても、その後日本への入国が可能となった場合は、オンライン受講許可は無効となります。入国後は、対面で受講してください。(入国後の隔離期間はオンライン受講を続けてください。)
- ・入国解除後も日本国外での受講を希望する場合は、「オンラインのみ」で実施される科目の履修登録を検討してください。なお、現時点ではオンラインのみで実施される科目は分かりません。併せて、卒業に必要な科目がオンラインのみの対象科目になるかはご自身で確認してください。時間割は、3月1日(火)に発表予定です。
- ・本申請を行った学生のうち、録画受講を希望する学生は、別途申請が必要です。「5. 録画授業」を確認してください。

#### ⑤ 申請結果

結果については申請内容を確認後、2022年3月11日(金)までに随時、申請学生のAPUメールアドレスへ連絡します。

### 3. 対面授業受講における教室の感染防止対策の取り組み

- 教室の消毒
  - ・ 教室内の机、椅子、壁や教卓機器など接触可能性がある面には抗菌コーティングが施されています。
- 飛沫防止対策
  - ・ 教卓にアクリル板を設置しています。
  - ・ 教員はマスクを着用して授業を行います。
- 教室の換気
  - ・ 各教室には常時、換気扇を稼働させています。
  - ・ 教室のドア 2ヶ所および窓については 1 限目開始までに大学側で開放しておきます。
  - ・ 授業中は原則として解放したままで授業を行ないますが、雨天や気温が低い場合については、1 時間に一度 10 分程度の換気を行います。授業終了後は窓を開放しておきます。
  - ・ 大教室については大型の扇風機を教室後方に設置します。
- 健康管理
  - ・ 各所に検温器を設置しています。検温の際、37.5℃以上の体温があるとの警告が出た場合は、他の人との接触を避け、必ずヘルスクリニックに行き再度、接触型体温計で再検温を実施してください。

### 4. 対面での授業開始にあたっての注意事項

- ・ キャンパスでは必ずマスクを着用してください(マスクを着用していない場合は教室で授業は受けられません。マスクを忘れた場合は生協やローソンで各自購入してください)
- ・ キャンパス内外において 3 密を避けることを常に意識し、手洗い・消毒・うがいを小まめに行いましょう
- ・ 大学備え付けのパソコンを利用する場合、マイク付きイヤホン/ヘッドセットは各自でご準備ください。忘れた場合は生協やローソンで各自購入してください。
- ・ 体調が優れない場合はすぐにヘルスクリニックに相談してください。
- ・ カフェテリア等で食事を取る際も会話は控えましょう。学外での食事会、パーティー、カラオケなどは感染のリスクを高めますので控えてください。通学等で公共交通機関を利用する場合にも、マスクを着用し、車内での会話を控えてください。

### 5. 録画授業

- ・ **オンライン受講希望者**で、日本との時差や通信状況などの問題でリアルタイムでの受講が難しく、録画での受講を希望する学生は、事前に録画視聴による受講申請をしてください。
- ・ 受講の可否は申請内容に基づき教学部長が決定します。
- ・ 録画対象科目は、録画視聴による受講でも十分な学習効果が認められるものに限りです。
- ・ その他詳細は、下記ウェブサイトをご確認ください。なお、現在掲載中のものは 2021 年度秋セメスターに関する情報のため、2022 年度春セメスターは申請方法など内容が一部変更になる可能性があります。(情報更新予定日:2022 年 2 月 28 日)

録画受講について (アカデミック・オフィス ウェブサイト)

### 6. 試験

期末試験期間中に実施される試験はオンラインでの実施となります。ただし、言語教育科目については期末試験期間で対面試験が実施される場合があります。詳細は各クラスの担当教員の指示に従ってください。

### 7. 今後のスケジュール

2022 年 2 月 4 日	日本へ入国できない学生 オンライン受講申請受付開始
2022 年 3 月 1 日	授業時間割・授業シラバス公開
2022 年 3 月 2 日	日本へ入国できない学生 オンライン受講申請受付締切
2022 年 3 月 11 日	申請結果連絡完了
2022 年 3 月 21 日~24 日	履修登録A期間
2022 年 4 月 7 日~8 日	履修登録B期間
2022 年 4 月 11 日	春セメスター開講日

### 8. 学生のみなさんへ

最後に、キャンパスでの感染拡大を防止するためには、大学が対策を講じるだけでは不十分で、学生・院生・教職員を含む構成員一人ひとりがウィズ・コロナ時代に対応した「新しい生活様式」を意識しながら行動することが求められます。大学のように多くの人達が集まる場所においては、自身が感染するリスクだけでなく、他の学生・教職員を含む構成員に感染させるリスクもあることを十分に理解した上で、春セメスターからの授業に備えてくれることを期待します。